

RSウイルス感染症の  
予防接種をご希望の方は  
当院にご相談ください。

病医院名

RSウイルス感染症について  
こちらでも情報をお届けしています。

「RSウイルス.jp」

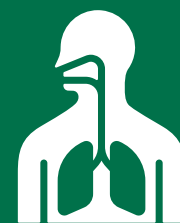


URL : <https://rsvirus.jp/>

NP-JP-NA-BROC-240001-P2403N  
作成年月 2024年3月

60歳を過ぎたら

RSウイルス感染症  
の予防接種があります。



【編集協力】

杏林大学医学部付属病院 感染症科 臨床教授 倉井大輔 先生

GSK

グラクソ・スミスクライン株式会社

# RSウイルス感染症は どんな人がかかるの？

RSウイルス感染症は、  
大人も子供もかかる呼吸器感染症です<sup>1)</sup>。  
RSウイルスは、一般的には乳幼児の  
呼吸器感染症の原因ウイルスとして  
知られていますが、  
高齢者や基礎疾患のある成人についても、  
症状が重くなり  
肺炎を引き起こすこともあることが  
報告されています<sup>2)</sup>。



## 特に気をつけたほうがいいのはどんな人？

### 大人の場合<sup>3)</sup>



高齢者



喘息、COPD、  
心疾患など慢性的な  
基礎疾患がある人



免疫機能が  
低下して  
いる人\*

### 乳幼児の場合<sup>1)</sup>

- ・ 基礎疾患を有する小児（特に早産児や生後24か月以下で心臓や肺に基礎疾患がある小児、神経・筋疾患やあるいは免疫不全の基礎疾患を有する小児等）
- ・ 生後6か月以内の乳児



RSウイルス感染症は、喘息やCOPD、心疾患などの  
基礎疾患の増悪の原因となることもあります<sup>4) 5)</sup>。

\* 病原体に対する抵抗力が弱まり、感染症などにかかりやすくなっている状態  
<https://www.tyojyu.or.jp/net/kenkou-tyoju/rouka/meneki-rouka.html>

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A（令和6年1月15日改訂）  
[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html)（アクセス 2024年2月）

2) IASR Vol.39 p211-212:2018年12月号「成人におけるRSウイルスの集団感染」

3) IASR Vol. 35 p. 147-148: 2014年6月号「成人・高齢者におけるRSウイルス感染症の重要性」

4) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), RSV in older adults and adults with chronic medical conditions.  
<https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html>（アクセス 2024年2月）

5) Ivey KS et al. J Am Coll Cardiol 2018;71(14):1574-1583

# RSウイルス感染症の症状は？

RSウイルス感染症の症状としては、発熱、鼻汁などの軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です<sup>1)</sup>。

## RSウイルスの潜伏期間と症状の経過<sup>2)</sup>

潜伏期間4～5日

発熱、鼻水、咳などの  
上気道炎の症状で発症

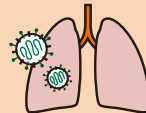


多くの方は  
数日間で回復

一部の方は  
喘鳴\*、呼吸困難などの  
下気道炎の症状が現れる

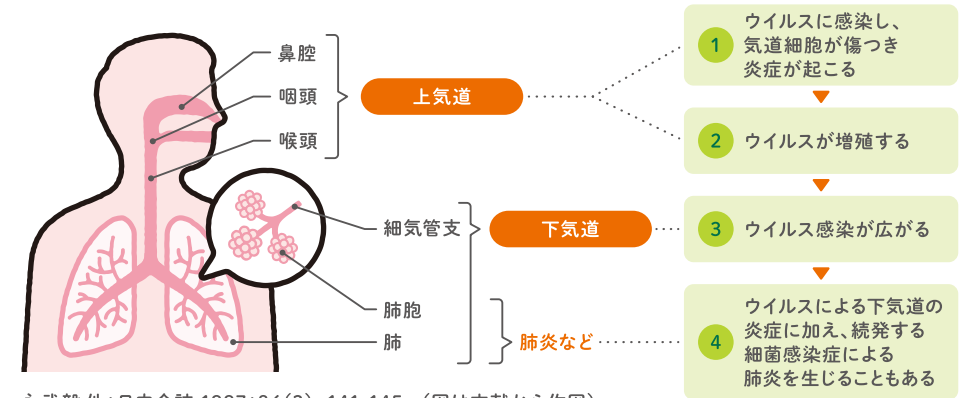
数日～1週間ほど  
かかって回復

中には、  
肺炎などに  
発展すること  
もあります



## RSウイルスは肺炎を引き起こすきっかけにも<sup>1)</sup>

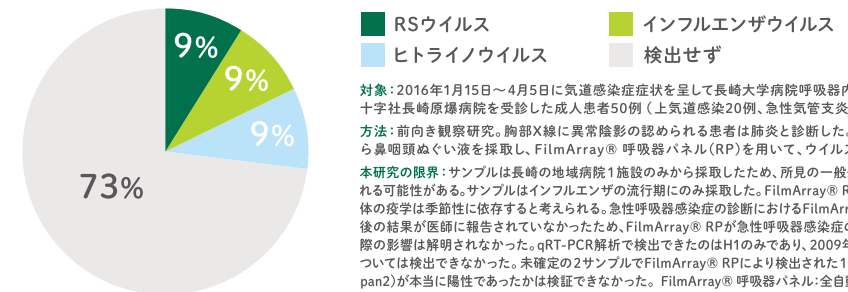
RSウイルスなどのウイルス感染がきっかけで、肺炎などが引き起こされることがあります。高齢者や基礎疾患のある人では特に注意が必要です。



永武毅 他: 日内会誌 1997;86(3), 141-145 (図は文献から作図)

## 肺炎患者におけるRSウイルスの検出が報告されています<sup>3)</sup>

肺炎患者における検出ウイルス(n=22)



対象: 2016年1月15日～4月5日に気道感染症症状を呈して長崎大学病院呼吸器内科または日本赤十字社長崎原爆病院を受診した成人患者50例(上気道感染20例、急性気管支炎8例、肺炎22例)  
方法: 前向き観察研究。胸部X線に異常陰影の認められる患者は肺炎と診断した。すべての患者から鼻咽頭ぬぐい液を採取し、FilmArray® 呼吸器パネル(RP)を用いて、ウイルス検出を行った。  
本研究の限界: サンプルは長崎の地域病院1施設のみから採取したため、所見の一般化には限界がみられる可能性がある。サンプルはインフルエンザの流行期にのみ採取した。FilmArray® RPで検出した病原体の疫学は季節性に依存すると考えられる。急性呼吸器感染症の診断におけるFilmArray® RPの実施前後の結果が医師に報告されていなかったため、FilmArray® RPが急性呼吸器感染症の診断に及ぼす実際の影響は解明されなかった。qRT-PCR解析で検出できたのはH1のみであり、2009年のパンデミックについては検出できなかった。未確定の2サンプルでFilmArray® RPにより検出された1つの遺伝子(Flu-pan2)が本当に陽性であったかは検証できなかった。FilmArray® 呼吸器パネル: 全自動遺伝子解析装置

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和6年1月15日改訂)  
[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs_qa.html) (アクセス 2024年2月)

2) 堀 裕幸, ウイルス 55(1): 77-84, 2005

3) Kaku N et al: J Infect Chemother 2018; 24(9), 734-738

\* 喘鳴(ぜんめい): 「ゼイゼイ」「ヒューヒュー」という呼吸音

# どうやって予防したらいいの？

RSウイルス感染症に対する予防には、体調が悪い時には休むことや、飲食前の手洗いなどの日々の感染対策が大切です。また、60歳を過ぎた人はRSウイルス感染症の予防接種があります。

## RSウイルス感染症の感染経路

RSウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染・接触感染です<sup>1)</sup>。



飛沫感染



接触感染



麻疹や水痘、結核のように  
空気感染はしません

## RSウイルスの感染を防ぐための対策<sup>1)2)</sup>



鼻汁、咳などの  
呼吸器症状がある時は  
マスクを着用



手を石鹸と水で  
20秒以上かけて、  
こまめに洗う



60歳以上の方は  
予防接種という  
選択肢があります

60歳を過ぎたらRSウイルス  
感染症の予防接種があります。  
医師にご相談ください。



※ 予防接種はRSウイルス感染症を完全に防ぐものではありません。

1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和6年1月15日改訂)  
[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html) (アクセス 2024年2月)  
2) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2020. RSV prevention.  
<https://www.cdc.gov/rsv/about/prevention.html> (アクセス 2024年2月)

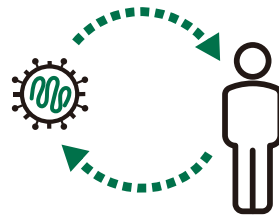
# RSウイルス 感染症 Q&A

**Q** RSウイルス感染症にかからないためにはどうしたらいいですか？

**A** RSウイルスの感染を防ぐためには、感染者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスを吸い込むことによる「飛沫感染」、ウイルスがついた手指や物（ドアノブ、手すり、おもちゃ、など）を触ったりすることによる「接触感染」への対策を行い、ウイルスに接触する機会をできるだけ減らすことが大切です<sup>1)</sup>。60歳以上の方は予防接種という選択肢もあります。

**Q** RSウイルス感染症に一度感染すればまた感染することはありませんか？

**A** RSウイルスは、麻疹（はしか）や水痘（水ぼうそう）などのウイルス感染と違い、一度感染しても免疫が十分に得られません。そのため、RSウイルスに一度感染した後も、生涯にわたって何度も感染と発症を繰り返します<sup>1)</sup>。



**Q** RSウイルス感染症に対する特効薬はありますか？

**A** 現在、乳児ではRSウイルス感染症の発症を抑えるお薬がありますが、成人ではRSウイルス感染症に対する特定の治療法はありません。そのため、基本的には症状を和らげるための対症療法が行われます<sup>1)</sup>。

**Q** ワクチンについて詳しく知りたいのですが？

**A** 60歳以上の方にRSウイルス感染症を予防するワクチンという選択肢があります。詳しくは医師にご相談ください。



1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A（令和6年1月15日改訂）  
[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html)（アクセス 2024年2月）

# RSウイルス感染症 Q&A

Q RSウイルス感染症では、何に注意したらいいですか？

A RSウイルス感染症は、発熱、鼻水、咳などの上気道炎の症状で始まり、多くの方は数日で回復しますが、一部の方では下気道炎の症状が現れます<sup>1)</sup>。咳がひどくなる、喘鳴（ゼイゼイ、ヒューヒューとした呼吸音）が出る、呼吸困難となるなど下気道炎の症状に気づいたら、早めに医療機関を受診するようにしてください。

Q RSウイルス感染症は、乳幼児や高齢者以外でも合併症を引き起こすことはありますか？

A 喘息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、心疾患、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）などの慢性の基礎疾患がある人や、免疫機能が低下している人の中には、RSウイルスに感染した場合は、肺炎などの合併症を引き起こすこともあります<sup>2)3)4)5)6)</sup>。



Q RSウイルスに感染した場合、他の人にうつさないよう、何日注意すればいいですか？

A RSウイルスの感染力は、通常、3～8日間持続すると考えられていますが、高齢者の場合には、免疫機能の低下からRSウイルスがより長期間にわたって体内に留まりやすく、咳などで他の人にうつす可能性がありますので、症状のある間は感染を防ぐための対策が大切です<sup>7)8)</sup>。



- 1) 堤 裕幸, ウイルス 55(1):77-84, 2005
- 2) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和6年1月15日改訂)  
[https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html) (アクセス 2024年2月)
- 3) Branche AR et al.: Clin Infect Dis 74(6),1004-1011, 2022
- 4) National Foundation for Infectious Diseases (NFID), 2022  
Call to action: reducing the burden of RSV across the lifespan.  
<https://www.nfid.org/wp-content/uploads/2023/04/NFID-RSV-Call-to-Action.pdf>
- 5) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2018.  
RSV in older adults and adults with chronic medical conditions.  
<https://www.cdc.gov/rsv/high-risk/older-adults.html> (アクセス 2024年2月)
- 6) Ivey KS et al. J Am Coll Cardiol 2018;71(14):1574-1583
- 7) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2018. RSV transmission.  
<https://www.cdc.gov/rsv/about/transmission.html> (アクセス 2024年2月)
- 8) NIID 国立感染症研究所「RSウイルス感染症とは」  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/317-rs-intro.html>  
(アクセス 2024年2月)